

教科目名 保健・体育（Health & Physical Education）

学科名・学年：全学科 3 年

単位数など：必修 2 単位（前期 1 コマ，後期 1 コマ，授業時間 39 時間）

担当教員：大庭恵一，川内谷一志，西本一雄（全クラス担当），今井祥雅（3E）

授業の概要			
スポーツテスト（運動能力テスト，体力診断テスト）を実施して，個人の体力を把握させる。 陸上競技および水泳の技能を向上させ，対人的技能（ソフトテニス，柔道，バドミントン），集団的技能（バレーボール，サッカー，バスケットボール）を高いレベルで遂行可能となるようにする。			
達成目標と評価方法			大分高専目標(A1) (B1)
(1) 基礎体力の維持・向上を目標とする．(ゲームと記録) (2) 体育実技で行った運動種目のルールを正確に理解し，ゲームを楽しむことができるようにする．(ゲーム)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1－4 5, 6 7－11 12, 13	1. バレーボール 2. スポーツテスト 3. 陸上競技 4. 水泳	○個人技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。 ○ {運動能力テスト（4 種目），体力診断テスト（4 種目）} を正確に測定する。 ○短距離（リレー）・走高跳・三段跳・投擲（円盤投）の技能を習得し，記録を測定する。 ○クロール，平泳ぎ，背泳を習得する。	【理解の度合い】
14-16 17-20 21-23 24-26	5. 柔道 6-1. サッカー（男子） 6-2. ソフトテニス（女子） 7. バスケットボール 8. バドミントン	○個人技能の習得後，約束練習や簡易試合を行い，ルール，審判法を習得する。 ○個人技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。 ○個人の技能を向上させ，ダブルスのゲームを学習する。 ○個人技能の習得後，ゲームによるルール・審判法を習得する。 ○個人技能の習得後，ダブルスのゲーム・ルールを学習する。	【理解の度合い】
履修上の注意		授業は，学校指定の体操服・運動靴・体育館シューズで行う。	
教 科 書		高石昌弘，小沢治夫ほか，「現代保健体育」，大修館書店。	
参 考 図 書		秋山兼範，麻生紘二ほか，「最新スポーツルール」，大修館書店。	
自学上の注意		授業で行うスポーツのルールを調べておく。	
関 連 科 目		保健・体育（2 年，4 年）	
総 合 評 価		達成目標の(1)と(2)について実技で評価する。 総合評価＝授業で行った各種目の実技点の平均 総合評価は，前期評価と後期評価を平均して評価する．授業態度により，評価点からその 20%を上限として減点を行う。 総合評価 60 点以上を合格とする．再試験は，実施しない。	
		【総合評価】 点	